【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【公開番号】特開2005-143699(P2005-143699A)
【公開日】平成17年6月9日(2005.6.9)
【年通号数】公開・登録公報2005-022
【出願番号】特願2003-383568(P2003-383568)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２８
Ａ６３Ｆ　7/02　３２９
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成18年1月20日(2006.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
余り玉を管理する余り玉管理装置であって、
前記遊技者の余り玉に関する情報の入力を受け付ける入力手段と、
前記入力手段により入力された遊技者の余り玉に関する情報を記憶する手段と、
前記余り玉数に関する情報が入力された日時を統計処理することにより、遊技者ごとに、時間帯ごとの余り玉に関する情報を入力された頻度を求める手段と
を有することを特徴とする遊技場における余り玉管理装置。
【請求項２】
余り玉を管理する余り玉管理装置であって、
遊技者ごとの遊技者情報を記憶する第１の記憶手段と、
前記遊技者の余り玉数に関する情報の入力を受け付ける入力手段と、
前記登録手段により入力された遊技者の余り玉数に関する情報を、入力された日時とともに記憶する第２の記憶手段と、
前記余り玉数に関する情報が入力された日時を統計処理することにより、
時間帯ごとに、余り玉に関する情報を入力された回数が多い遊技者の種類を求める手段と
を有することを特徴とする遊技場における余り玉管理装置。
【請求項３】
余り玉を管理する余り玉管理装置であって、
遊技者の遊技状態の結果を少なくとも含む情報を、前記遊技者の余り玉に関する情報の入力とともに受け付ける入力手段と、
前記入力手段により入力された遊技者の遊技状態の結果を記憶する手段と、
前記遊技状態の結果を統計処理することにより、遊技者ごとの遊技状態の結果の統計データを求める手段と
を有することを特徴とする遊技場における余り玉管理装置。
【請求項４】
余り玉を管理する余り玉管理装置であって、

遊技者の交換景品に関する情報を少なくとも含む遊技状態の結果情報を、前記遊技者の余り玉に関する情報の入力とともに受け付ける入力手段と、
前記入力手段により入力された遊技状態の結果情報を記憶する手段と、
前記遊技状態の結果を統計処理することにより、遊技者ごとの交換景品の統計データを求める手段と
を有することを特徴とする遊技場における余り玉管理装置。
【請求項５】
余り玉を管理する余り玉管理装置であって、
遊技者の交換景品に関する情報を少なくとも含む遊技状態の結果情報を、前記遊技者の余り玉に関する情報の入力とともに受け付ける入力手段と、
前記入力手段により入力された遊技状態の結果情報を記憶する手段と、
前記遊技状態の結果を統計処理することにより、前記余り玉管理装置が設置された遊技場の交換景品の統計データを求める手段と
を有することを特徴とする遊技場における余り玉管理装置。